

環境省平成24年度自動車リサイクル連携高度化事業

リユース部品利用マニュアル

平成25年3月

一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会

はじめに

- ◆自動車はその役割を終えたクルマは一般的に「使用済自動車」と呼ばれています。しかし、年式は古いけれども走行距離数が少ない「使用済自動車」、追突されたけれども、フロント部分はしっかりしている比較的年式の新しい「事故車」、そういったクルマを鉄スクラップとして単純に処分するのではなく、使用可能な部品をそのままの形で「再使用」(リユース)することが望まれており、欧米では早くから「リユース部品」として使われています。
- ◆日本でも戦後、自動車産業が興隆、たかだか60数年を経過したところですが、先人達の努力により急速な効率生産技術の開発、優れた品質の組付け部品の生産を含め、世界屈指の自動車生産国として自動車先進諸国からも高い評価を受けるに至りました。こうした背景をもつ日本製自動車部品の「再使用」が注目されることは、当然のことといわなければなりません。
- ◆使用され、使用済みとなるクルマでも一般的な利用では平均走行距離は少なく、業務用のクルマとは異なり、その機能には、まだ十分に果たせるものがたくさんあります。
- ◆私たちは、自動車リユース部品供給業者として整備工場を通して使ってもらいたく活動してきましたが、整備事業者に対してリユース部品のメリット、活用事例等を提案してこなかったため、整備事業者が自信を持ってお客様に進めることが出来なかった。

そこでリユース部品供給団体として業界を知ってもらい、また、理解してもらうためにリユース部品(リビルト部品)の出来るまで、品質・保証基準、商流、効果的な活用、利用事例等を順序を追って解り易く、供給者側だけの考えでなく、整備事業者からのヒアリングに基づき要望等も盛り込んで「リユース部品利用マニュアル」として本書を纏めさせていただきます、より多くの整備事業者及び業界関係者に活用していただけることを願って作成いたしました。

一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会
代表理事 清水 信夫

このマニュアルは、環境省「平成24年度自動車リサイクル連携高度化事業」の一環として作成されたものです。

目次

1. リユース部品を利用するメリット
 - 1.1 環境に優しい
 - 1.2 現車に最も近いライン純正部品
 - 1.3 安価な価格
 - 1.4 工期の短縮
2. リユース部品の定義と生産工程
 - 2.1 リユース部品とリビルト部品の違い
 - 2.2 リユース部品とリビルト部品ができるまで
3. リユース部品の品質基準と保証
 - 3.1 品質基準と保証の統一化の要請と必要性
 - 3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準
 - 3.3 統一保証
4. リユース部品の商流
 - 4.1 リユース部品供給団体の位置づけ
 - 4.2 在庫共有システムとは
 - 4.3 注文方法
5. リユース部品の供給量
6. リユース部品とリビルト部品の利用で注意すべき点
 - 6.1 リユース部品の注意点
 - 6.2 リビルト部品
7. ASSY部品の定義
8. リユース部品の有効的な利用方法と事例集
 - 8.1 新品部品との比較
 - 8.2 ASSYでの利用
 - 8.3 利用事例集



一般社団法人
日本自動車リサイクル部品協議会



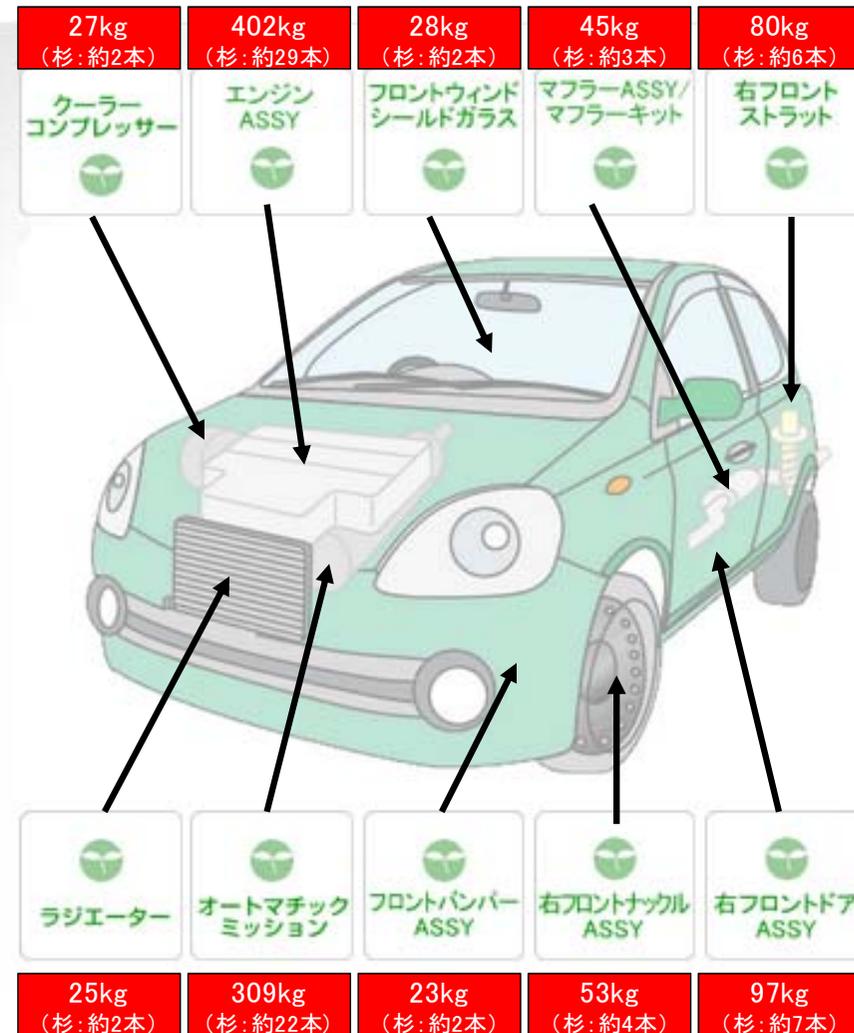
自動車リサイクル部品の供給で地球温暖化防止に貢献する

Green Point Club

1. リユース部品を利用するメリット

1.1 環境に優しい

- リユース部品は「使用済自動車」から取り出される部品
- 新たな資源の投入を最小限に抑えた部品であるため、新品部品と比べて、大幅なCO₂削減効果となっている。



各リユース部品ごとのCO₂削減効果

※杉の木一本当り1年間に平均して約14Kgの二酸化炭素を吸収するとして試算しています。

1.2 現車に最も近いライン純正部品

- ・ 新品部品は、修理対象車輦と同じ製造ラインで造られるものではない。
- ・ リユース部品は、同じ製造ラインを通過して作られた部品である。

新品部品



リユース部品



1.3 安価な価格

- ・ 部品や状態によって異なるが、リユース部品は新品部品と比べて一般的に50%程度の価格となっている。
- ・ 修理依頼者の経済的負担を軽減することができる。

1.4 工期の短縮

- ・ リユース部品には個別の部品だけでなく「ASSY単位」の部品がある。
- ・ ASSY単位の部品は部品の組み上げ時間の短縮などによって工期を短縮することができる。

2. リユース部品とリビルト部品の 定義と製造工程

2.1 「リユース部品」と「リビルト部品」の違い

◆リユース部品

使用済自動車から利用できる部品を取り外し、清掃・洗浄・目視・現車・テスターなどによる点検を行い商品化された再使用の部品

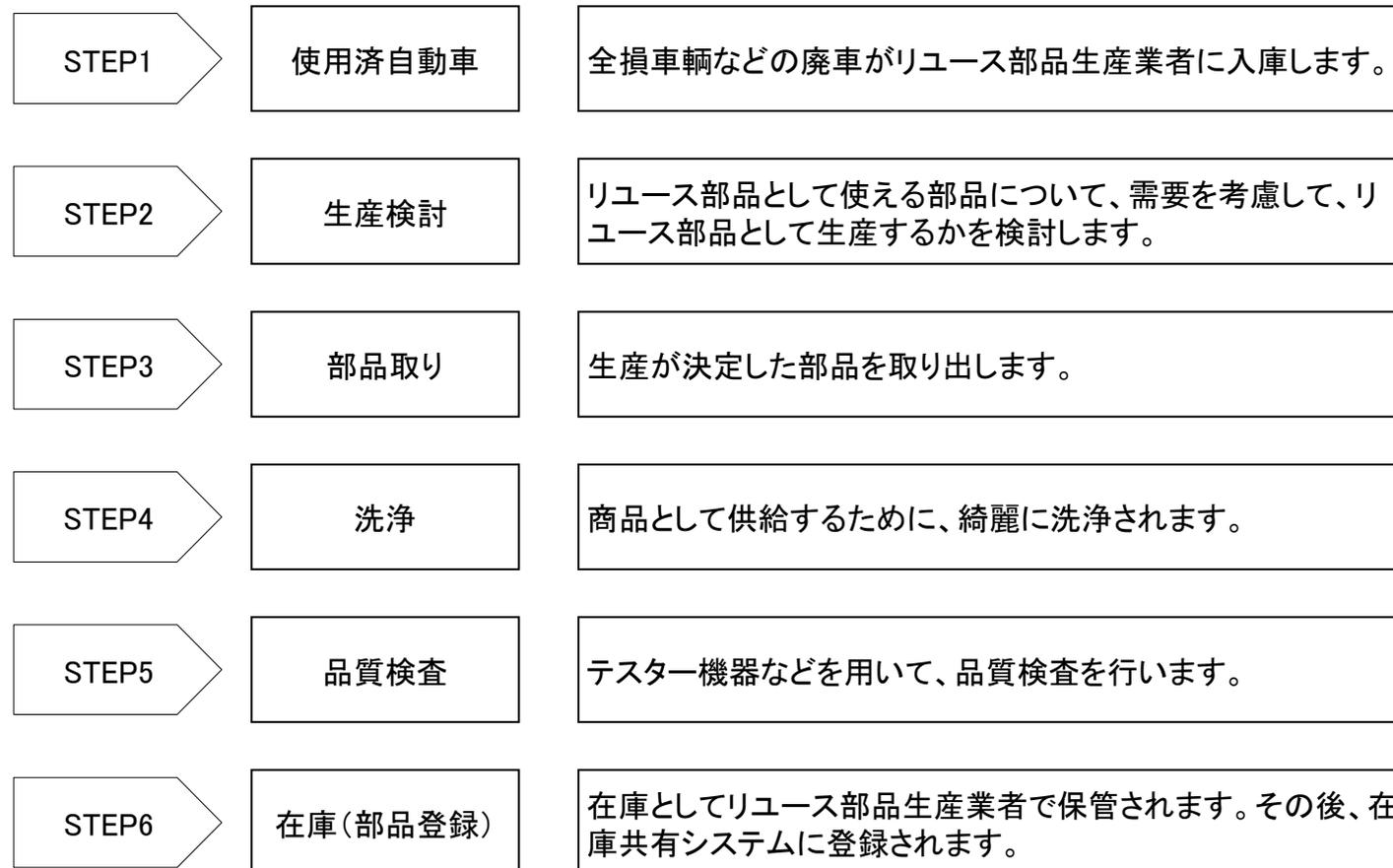
◆リビルト部品

使用済自動車から取り外した部品や修理の際に発生した交換部品等をもとにして、磨耗・劣化した内部構成部品(インナーパーツ)を新品と交換し、再組み立てした部品

2.2 リユース部品・リビルト部品ができるまで

◆ リユース部品の生産工程

- 使用済自動車から部品を取り、洗浄・検査を行い在庫して販売する。



2.2 リユース部品・リビルト部品ができるまで

◆ リビルト部品の生産工程

- 回収したコアを分解・洗浄・検査して、磨耗している部品を新品に交換、その後組み立てを行い、品質検査をしてリンク品として在庫し販売する。

STEP1	使用済自動車	全損車両などの廃車がリユース部品生産業者に入庫します。
STEP2	コア部品の回収	修理の際に交換した部品やリユース部品として再使用できない部品を回収します。
STEP3	コア部品の分解	回収したコア部品を完全に分解します。
STEP4	洗浄	内部構成部品を含む分解した全ての部品を洗浄します。
STEP5	検査・部品交換	内部構成部品を検査・選別後にその修復と新品部品への交換を行います。
STEP6	組み立て	修復及び新品へ交換された内部構成部品を組み立て直します。
STEP6	品質検査	テスター機器などを用いて、性能及び品質検査を行います。
STEP6	リンク品在庫	完成した部品は、受注時に先だしできるよう部品(リンク品)として在庫保管します。



一般社団法人
日本自動車リサイクル部品協議会



自動車リサイクル部品の供給で地球温暖化防止に貢献する

Green Point Club

3. リユース部品の品質基準と保証

3.1 品質基準と保証の統一化の要請と必要性

リユース部品に対する信頼を高め、利用促進を図るためには、部品の品質・保証の向上とともに、情報提供によりリユース部品に対する認知度と信用を高めていくことが必要。



3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

1. 主要部品に関わる品質検討基準

主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点	
エンジン	車上作動テスト及び 検査機器チェック	①始動性	①良・否の選択	
		②異音の有無	②有・無の選択	
		③排気ガスの内容・色	③有・無の選択	
		④ラジエターへの吹き返し	④良・否の選択(ラジエター内汚れ目詰りの確認)	
		⑤オイル漏れの有無	⑤各箇所において有・無を確認 ・ヘッドカバーの確認 ・ヘッドガasketの確認 ・オイルパンの確認 ・タイミングカバーの確認 ・フロントオイルシールの確認 ・リアオイルシールの確認 ・プレッシャースイッチの確認	
			⑥アイドルリング、レーシングの状態	⑥良・否の選択
			⑦ブローバイガスの状態	⑦良・否の選択
			⑧オイルの汚れ	⑧有・無の確認
			⑨スラッジの確認	⑨カバーを外し有・無の確認
		⑩カムシャフトの傷	⑩スラッジ確認に合わせて点検	
		⑪水漏れ	⑪有・無の確認	
		⑫外傷・欠品の確認	⑫有・無の確認	
※①～⑫の他、コンプレッションの測定値を把握することが望ましい				

3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

1. 主要部品に関わる品質検討基準

主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点
トランスミッション (オートマチック)	実走行テスト ※リフトテスト項目も行う	変速ショック、タイムラグ等すべての変速を確認	
	リフトテスト ※実走行テストができない場合	①すべての変速の滑らかさを確認 ②オイルの量の確認 ③オイルの汚れの確認 ④異音の有無 ⑤シフトレバーの動き ⑥インプットシャフトのガタ ⑦オイル漏れ ⑧オイルパンのへこみ ⑨インヒビタースイッチの作動 ⑩タイムラグテスト ⑪油圧 ⑫ストールテスト(タコメーター装備車のみ) ⑬外傷、欠品の確認	①暖機を十分に ②良・否の選択 ③目視点検、金属粉等の確認 ④有・無の確認 ⑤良・否の選択 ⑥有・無の確認 ⑦にじみ含め有・無の確認 ⑧有・無の確認 ⑨良・否の選択 ⑩N-D及びN-Rの切替え時間 ⑪ライン圧、ガバナークラックを測定 ⑫Dレンジ及びRレンジで行うこと 回転数(rpm)を測定 ⑬有・無の確認
※CVT搭載車についてもオートマチックの測定に準ずる			
トランスミッション (マニュアル)	実走行テスト	変速ショック、タイムラグ等すべての変速を確認	
	リフトテスト	①すべての変速の滑らかさを確認 ②オイルの量の確認 ③オイルの汚れの確認 ④異音の有無 ⑤シフトレバーの動き ⑥インプットシャフトのガタ ⑦オイル漏れ ⑧オイルパンのへこみ ⑨外傷、欠品の確認	①暖機を十分に ②良・否の選択 ③目視点検、金属粉の確認 ④有・無の確認 ⑤良・否の選択 ⑥有・無の確認 ⑦にじみ含め有・無の確認 ⑧有・無の確認 ⑨有・無の確認

3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

2. 準主要部品に関わる品質検討基準

準主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点
スターターモーター /セルモーター	車上作動テスト	①プル・イン(ピニオンギアの飛び出し確認) ②ホールディングコイルの維持(ピニオンギアのプレ) ③異音の有無	①良・否の選択 ②良・否の選択 ③有・無の確認
	単体テスト	①プル・イン(ピニオンギアの飛び出し確認) ②ホールディングコイルの維持(ピニオンギアのプレ) ③ピニオンギアの状態 ④無負荷点検 ⑤シャフトのガタ ⑥外傷、欠品の確認	①良・否の選択 ②良・否の選択 ③ギアの欠け等の有無確認 ④アンペア測定後、良・否の選択 ⑤有・無の確認 ⑥有・無の確認
オルターネーター /ダイナモ	車上作動テスト 及び検査機器チェック	①異音の有無 ②プーリーの振れ ③シャフトのガタ ④オイル漏れ ⑤無負荷試験 ⑥負荷試験	①有・無の確認 ②有・無の確認 ③有・無の確認 ④にじみを含み有・無の確認 ⑤標準時12.4V以上で可 ⑥高回転時のボルト上昇は不可
クーラーコンプレッサー	車上作動テスト 及び検査機器チェック	①オイル漏れ ②オイルの汚れ ③マグネットクラッチの作動 ④異音の有無 ⑤シャフトのガタ ⑥クラッチの回転状態	①にじみを含め有・無の確認 ②有・無及び金属片等の確認 ③良・否の確認 ④有・無の確認 ⑤有・無の確認 ⑥良・否の確認

3.2 リサイクル部品協議会統一品質検討基準

「品質検討基準」の共通化

2. 準主要部品に関わる品質検討基準

準主要部品	測定条件	測定内容	測定上の留意点
パワステベーンポンプ	車上作動テスト	①オイルの量 ②オイルの漏れ ③ステアリングの重さ ④異音の有無 ⑤プーリーの振れ ⑥シャフトのガタ ⑦外傷、欠品の確認	①良・否の確認、汚れ具合も確認 ②にじみを含め有・無の確認 ③良・否の確認 ④有・無の確認 ⑤有・無の確認 ⑥有・無の確認 ⑦有・無の確認
ターボチャージャー	車上作動テスト	①本体損傷の確認 ②スムーズな加速の確認 ③異音の有無 ④オイル漏れの有無 ⑤アクチュエーターの作動確認 ⑥インナープロペラの損傷、ガタ確認 ⑦ウォーターラインのさびの確認 ⑧オイルラインのスラッジの確認 ⑨本体エグゾースト側のクラック確認	①有・無の確認 ②良・否の確認 ③有・無の確認 ④白煙が出る場合は漏れ箇所確認 ⑤良・否の確認 ⑥良・否の確認 ⑦有・無の確認 ⑧有・無の確認 ⑨有・無の確認
噴射ポンプ	車上作動テスト	①本体損傷の確認 ②パッキング等からの燃料漏れ確認 ③スロットル内のさび、汚れの確認 ④異音の有無 ⑤回転を上げての検査の状態	①有・無の確認 ②有・無の確認 ③有・無の確認 ④有・無の確認 ⑤黒煙、白煙が出る場合は要確認
スロットル・ボディー	車上作動テスト	①本体損傷の確認 ②暖機前回転数と暖機後回転数確認 ※回転数に変化のない場合、ISCVの可能性異常、 またはウォーターライン目詰りの可能性あり ③吹きあがりの確認 ④試験後、冷却水の気化を行う	①有・無の確認 ②良・否の確認 ③良・否の確認 ④再確認

※近年のスロットル・ボディーは学習機能が付いている場合もあり、リセットしないと不調の原因になる

3.3 統一保証 対象品目(第一次)



噴射ポンプ

保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



エンジン

保証期間「6ヶ月。ただし5,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



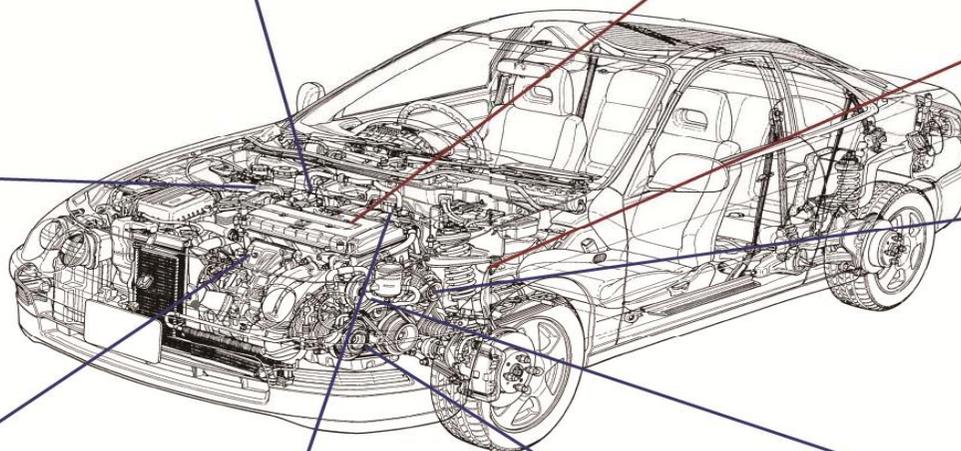
ミッション

保証期間「6ヶ月。ただし5,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



ターボチャージャー

保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



オルターネーター

保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



セルモーター

保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



スロットルボディ

保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



コンプレッサー

保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)



パワステポンプ

保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換or返金(返品)の受付」「再組み換え工費」
※(日整連の定める工数×レバレート)

3.4 新たな「共通化」の内容

(1)「保証基準」の共通化 全ての「リユース部品」が対象

a) 保証基準

(一般消費者に示す内容)

- ① 主要機能部品 (エンジン・ミッション)
保証期間「6ヶ月。ただし5,000kmを超えた場合を除く」
- ② 準主要機能部品(7品目)
(コンプレッサー・セルモーター・オルターネーター・ターボチャージャー・パワステポンプ・噴射ポンプ・スロットル・ボディー)
保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
- ③ 上記9品目を除くエンジン関連部品、トランスミッション関連部品、足回り部品、電装部品
保証期間「1ヶ月。ただし、1,000km以内」
- ④ 外装部品、内装部品
保証期間「現品確認期間 = 1週間」

b) 保証基準と保証内容

(自動車整備工場等に示す内容)

- ① 主要機能部品 (エンジン・ミッション)
保証期間「6ヶ月。ただし5,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換 or 返金(返品)の受付」「再組み換え工賃」
※ (日整連の定める工数×レバレート)
- ② 準主要機能部品 (7品目)
(コンプレッサー・セルモーター・オルターネーター・ターボチャージャー・パワステポンプ・噴射ポンプ・スロットル・ボディー)
保証期間「3ヶ月。ただし、3,000kmを超えた場合を除く」
保証内容「代品交換 or 返金(返品)の受付」「再組み換え工賃」
※ (日整連の定める工数×レバレート)
- ③ 上記9品目を除くエンジン関連部品、トランスミッション関連部品、足回り部品、電装部品
保証期間「1ヶ月。ただし、1,000km以内」
保証内容「代品交換または返金(返品)の受付」
- ④ 外装部品、内装部品
保証期間「現品確認期間 = 1週間」
保証内容 代品交換または返金(返品)の受付

4. リユース部品の商流

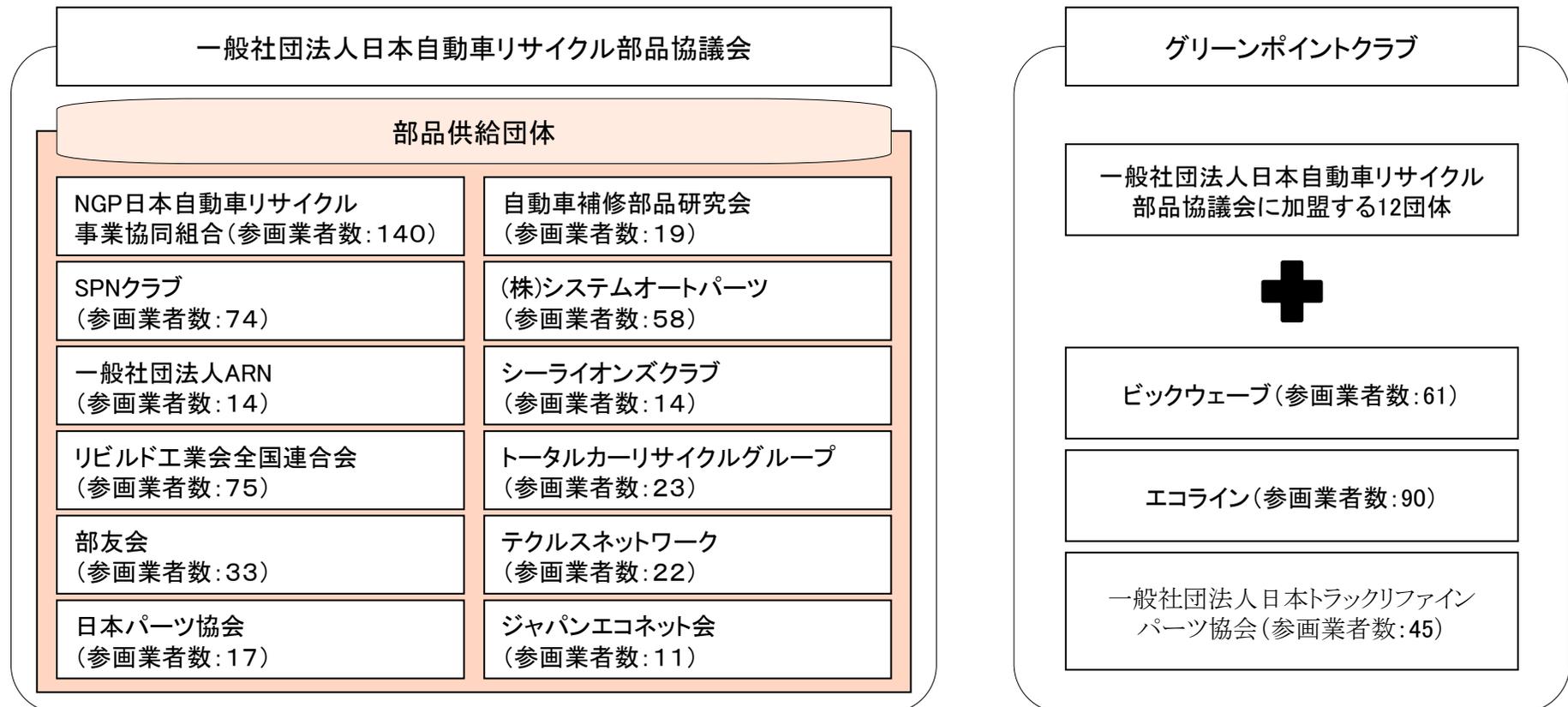
4.1 リユース部品供給団体の位置づけ

一般社団法人 日本自動車リサイクル部品協議会

…自動車補修用のリユース部品、リビルド部品の流通に携わる全国の業者
12団体500企業(平成25年3月現在)によって構成された日本を代表する連合組織

グリーンポイントクラブ

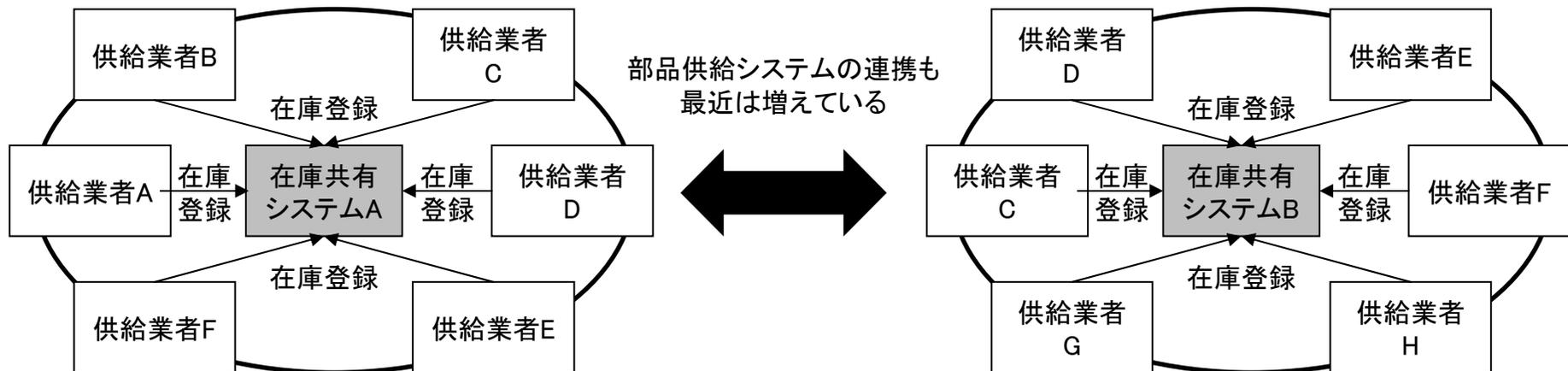
…日本自動車リサイクル部品協議会の環境活動を行う部隊



4.2 在庫共有システム

各部品供給団体は、インターネットを活用した部品流通ネットワークシステムとして在庫共有システムを構築している。

在庫共有システム名	部品供給団体名
NGPパーツシステム	NGP日本自動車リサイクル事業協同組合(参画業者数:140)
スーパーラインシステム	SPNグループ(参画業者数:74)
ARNシステム	一般社団法人ARN(参画業者数:14)
JAPRAシステム	リビルド工業会全国連合会(参画業者数:75)、部友会(参画業者数:33)、日本パーツ協会(参画業者数:17)、自動車補修部品研究会(参画業者数:19)、(株)システムオートパーツ(参画業者数:58)、シーライオンズクラブ(参画業者数:14)、トータルカーリサイクルグループ(参画業者数:23)、テクルスネットワーク(参画業者数:22)、ジャパンエコネット会(参画業者数:11)



4.2 在庫共有システム

在庫共有システムには下記情報が入力される。

外装・内装部品 キズの詳細が画像と共に登録される。
機能部品 走行距離や検査情報が登録される。

外装部品

機能部品

STEP1

車検証・コーションプレートから車輛情報を登録

STEP2

キズ・凹みなどの情報を登録

走行距離・検査結果などの情報を登録

コーションプレート



自動車車検証

自動車検査証

初度登録年月 平成 20年 1月

車名

車台番号

原動機の型式 (エンジン型式)

燃料の種類

型式指定番号

類別区分番号

金沢	5.3.0	さ	6	平成	20年	1月	16日	小型	乗用	自家用	箱型	重量	[001]
ニッサン								5.1			軽自動車		
BNK1.2				369	166	153	630					390	
TA-BNK1.2				1.38	ガソリン						11565	000	

リユース部品登録

外装部品

バンパー、ボンネット、ドア、その他においてはキズの詳細を画像と言語でわかりやすく登録している。

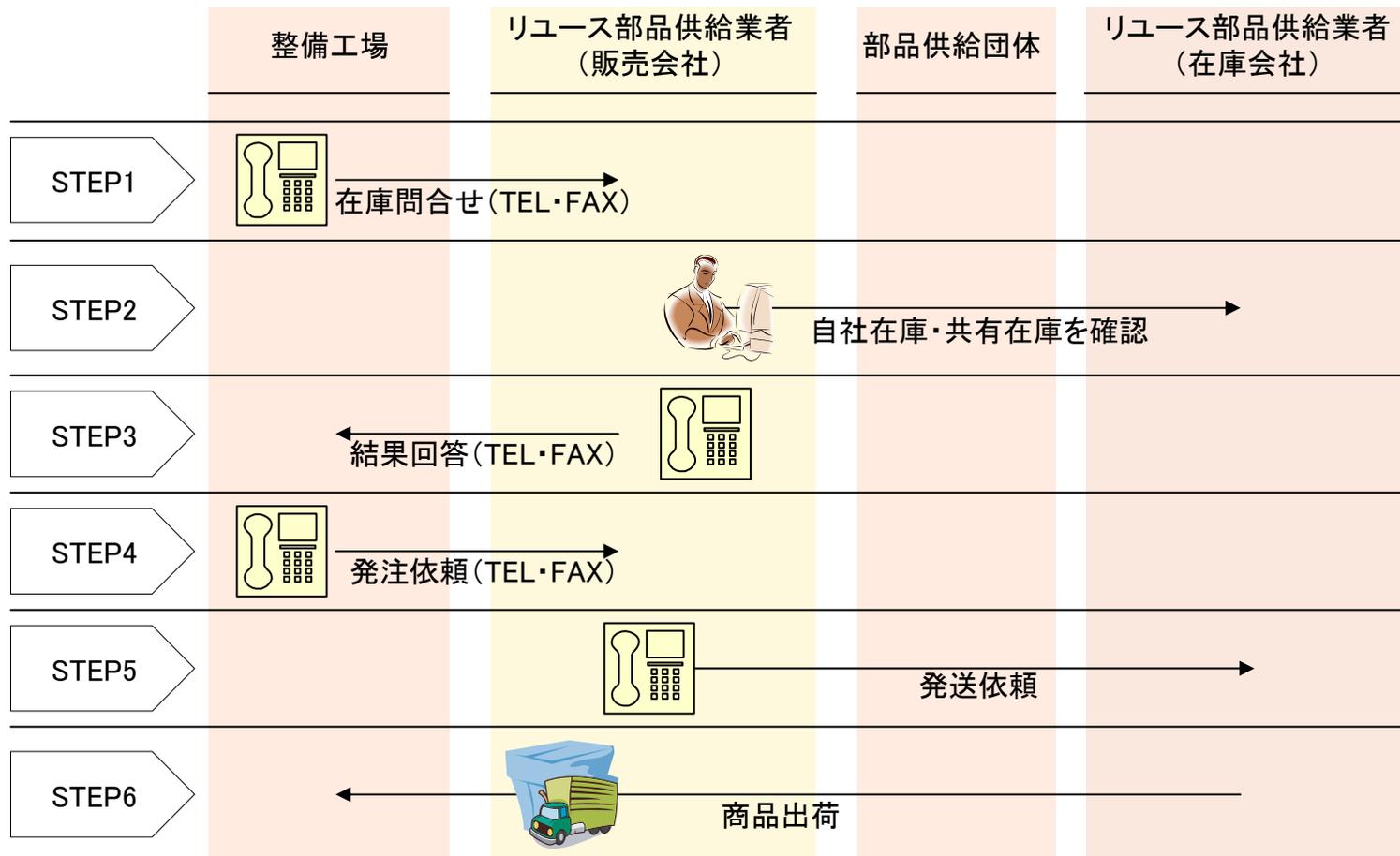
① 塗装ハゲ
2ミリX2ミリ



② ヘコミ
10ミリX15ミリ

4.3 注文方法

以下のステップに従って注文する。
注文用紙には、コーションプレート/車検証をもとに記入する。



4.3 注文方法

リユース部品の問合せ・注文を行う際は、指定の書類に必要な情報を記載する。
注文用紙には、コーシヨンプレート/車検証をもとに記入する。

問い合わせ・注文書のサンプル

年 月 日

FAX 在庫問合せ・注文書

	問合せ		注文
--	-----	--	----

リサイクル部品取扱業者 行 **配信元** ○○○自動車整備工場

FAX ○○○-○○○○ TEL ○○○-○○○○

TEL ○○○-○○○○ FAX ○○○-○○○○

車名	年式(初年度登録年月)	認定型式		車台番号
	年 月			
型式指定番号	類別区分番号	カラーNo.(COLOR)	ABS	現在の走行距離
			付・無	
フルモデル型式(MODEL)	グレード	トリムNo.(TRIM)	SRS	機能部品の在庫問合せ時には、走行距離の記入をお願いします。
			付・無	
エンジン型式(ENGINE)	ミッション型式(TRANS)	アクスル型式(AXLE)	その他オプション装備等	

部品名	在庫	回答欄(状態)	価格	納期	注文日
	有・無			日後	
	有・無			日後	
	有・無			日後	
	有・無			日後	
	有・無			日後	
	有・無			日後	
	有・無			日後	

※提示価格に消費税は含まれておりません。

登録に最低限必要な情報

項目	具体例
初度登録年月	平成11年4月
車名	ホンダ(HRV)
型式	GF-GH2
車台番号	1007040
型式指定	09159
類別番号	0001

5. リユース部品の供給量

【高年式車両】

高年式車両が解体業者に入庫されるのは、事故による全損車両が多くなる。しかし、そもそも全損車両の発生が少なく、供給量は少ない。また、全損車両であるために、フロント部品の損傷が大きい。そのため、供給量は少ないが、フロント部品に比べてリア部品の供給可能量は多くなる。平成23年度「環境省自動車リサイクル連携高度化事業」の調査では、リユース部品の需要に対して数%の供給能力となっているのが現状である。

【中年式車両】

高年式車両と比べれば供給量が増えるが、同様に需要を全て満たすほどの供給量はない。しかし、高年式車両と比べ、需要に対する供給量は2倍以上になっており、リアゲート、フロントドア、テールランプなど、フロント部品以外については、需要に近い供給能力になっている。

【低年式車両】

低年式車両では、解体業者に入庫される使用済自動車に占める全損車両の割合が低くなり、供給量は大きくなっている。フロント部品を除けば、需要を満たす供給能力を持っている。

【供給量の拡大に必要な取組み】

リユース部品の供給量を拡大していくためには、「スクラップされている使用済自動車からまだ使える部品を積極的に取り出すこと」「海外に流れている車両などの国内海外業者への入庫」が挙げられる。こうした状況を作り出していくためには、使用済自動車の発生からリユース部品の使用を一体的に捉え、そこに関わる業者の経済的メリットを明らかにしていくことも必要である。

6. リユース部品とリビルト部品の 利用で注意すべき点

6.1 リユース部品の注意点

発注時点

- リユース部品をオーダーする際、特に外装部品は、グレードやディーラオプション等により仕様が違う為、現車及び仕様の確認をする。

到着時点

- リユース部品が到着したら必ず箱から取り出し商品のチェックをおこなう。万が一破損、その他不具合があれば発注先部品業者に連絡をとる。

取り付け時点

- 外装部品は塗装前に仮付けし形状等を確認したうえで作業する。エンジンにおいては補機類が装着されていることが多いが、動作確認等をおこない必要に応じて交換をする。

6.2 リビルト部品の注意点

発注時点

- リユース部品と同様。

到着時

- リビルト部品が到着したら必ず箱から取り出し、商品のチェックを行う。万が一破損、その他不具合があれば発注先部品業者に連絡を取る。
- リビルト商品が到着の際、送られてきた箱に取り換えられた部品を梱包して、コアの返却をおこなう。返却がない場合コアの代金を支払わなければならない場合がある。

取り付け時点

- リビルトパーツを取り付ける際、必ず説明書に従って取り付けること。

7. ASSY部品の定義

7. ASSY部品の定義

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品	
フロント外装部品	フロントバンパー	①フロントバンパーフェイス ②フロントバンパーリーンホースメント/ステー ③フロントバンパーエネルギーアブソーバー ④コンビネーションランプ(フォグランプ)	
	フロントパネル(フロントマスク/ノーズパネル)		
	フロントスポイラー		
	フロントグリル/ラジエターグリル	①エンブレム	
	グリルガード		
	ボンネットフード	①エアダクト ②モール	
	コアサポート		
	カウルトップ		
	フロントウインドシールドガラス	①ミラーベース	
	フロントコンビネーションランプ	①バルブ	
	フロントクリアランスランプ	①バルブ	
	ヘッドライト/ランプ		バルブ
			リトラクターモーター
			リンケージ
			カバー
	フォグランプ	①バルブ	
	フロントフェンダーパネル	①マーカ ②モニター	
	フロントコーナーパネル		
	キャビンASSY	バンパー以外すべて	
	フロントカットボディ		
ウインチ			

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
右側面外装部品	ドア	①ガラス
		②レギュレーター
		③P/Wモーター
		④P/Wスイッチ
		⑤内張り
		⑥プロテクター
		⑦ヒンジ
		⑧ロックASSY
		⑨ハーネス
		リアフェンダー/クォーターパネル
	アオリ	
	サイドパネル	
	サイドステップ/ステップモール	
	サイドスポイラー	

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている場合もありますのでご注意ください。

7. ASSY部品の定義

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
バック外装部品	リアゲート/バックドア	①ガラス
		②レギュレーター
		③モーター
		④スイッチ
		⑤内張り
		⑥プロテクター
		⑦ヒンジ
		⑧ハイマウントストップランプ
		⑨ガーニッシュ
	リアウインドシールドガラス/バックウインドガラス	
	トランクリッド	①テール
		②フィニッシャー/ガーニッシュ
		③スポイラー
		④モール
		⑤エンブレム
⑥ロックASSY		
リアスポイラー		
ハイマウントストップランプ		
テールランプ/リアコンビネーションランプ	①バルブ	
リアパネルガーニッシュ/フィニッシャー/モールディング		
リアバンパー	①リアバンパーフェース	
	②リアバンパーリーンホースメント/ステー	
	③リアバンパーエネルギーアブソーバー	
スペアタイヤキャリア		
エンジンコンパートメントフード/リアエンジンフード	①エアダクト	
リアカットボディー		
トラック荷台	①アオリ	
リアアオリ		

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている場合もありますのでご注意ください。

7. ASSY部品の定義

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
ルーフ外装部品	サンルーフ/ ムーンルーフ	①ガラス
		②モーター
		③レール
	バールーフ	
	ルーフスポイラー	
	ルーフレール	
	スカイルーフ	
	ソフトルーフ	
ハードルーフ		
その他外装部品	マッドガードセット	
	ドアプロテクターセット	
	エンジンアンダーカバー	
	プロテクターバー	
	タンクリッドパネル	

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
内装部品	インストゥルメントパネル/ ダッシュパネル	
	グローブBOX	
	コンソールBOX	
	灰皿	
	ステアリングホイール/ ハンドル	
	ステアリングシャフト	
	セレクトバー	
	チェンジレバー	
	サイドブレーキレバー/ペダル	
	シート	①ヘッドレスト
	シートサスペンション	
	シートベルト	
	ヘッドレスト	
	フロアーマット	
	トノカバー	
	ルームランプ	
	ルームミラー	
	サンバイザー	
	トリムセット	
	仕切棒	
	カーテン	
	ペダル	
	キャンパーキット	

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている場合もありますのでご注意ください。

7. ASSY部品の定義

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品		
エンジン部品	エンジンASSY	①クランクプーリー		
		②クランクシャフト		
		⑧フライホイール		
		⑨クランク角センサー		
		⑩ディストリビューター		
		⑪キャブレター		
		⑫噴射ポンプ		
		⑬ターボチャージャー		
		⑭スーパーチャージャー		
		⑮エキゾーストマニホールド		
		⑯オーツセンサー		
		⑰インテークマニホールド		
		⑱スロットルボディ		
		⑲インジェクター		
			ターボチャージャー	
			スーパーチャージャー	
			エキゾーストマニホールド	
			オーツセンサー	
			インテークマニホールド	
	スロットルボディ			
	インジェクター			
	ディストリビューター			
	パワートランジスター			
	イグナイター			

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
エンジン部品	イグニッションコイル	
	キャブレター	
	噴射ポンプ	
	インタークーラー	
	オイルクーラー	
	パワステベーンポンプ	
	エアーポンプ	
	バキュームポンプ	
	ラジエーター	
	ファン&カップリング/ファン	
	クラッチ	
	ウォーターポンプ	
	エアークリーナー	
	エアーフローメーター	
	スターターモーター/セル	
	モーター	
	オルタネーター	
	グロータイマーリレー	
	リザーブタンク	
	ウォッシュャータンク	
	キャニスター	
トラクションコントロール		
フェールタンク	①ポンプ	
フェールポンプ	②ゲージ	
フェールゲージ		

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている場合もありますのでご注意ください。

7. ASSY部品の定義

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
排気系部品	マフラーASSY/ マフラーキット	
T/M部品	マニュアル トランスミッション	
	オートマチック トランスミッション	①コンバーター
	オートクラッチミッション	
	トルクコンバーター	
	4WDトランスファー	
	ニュートラルスイッチ/ インフィビタースイッチ	
	PTO	
	油圧ポンプ	
	ホイストシリンダー	
	フロントプロペラシャフト	
	リアプロペラシャフト	
	クラッチマスターシリンダー	
	クラッチマスターバック	

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、上記ASSY定義を
基に若干の付加が加わっている場合もありますのでご注意ください。

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
デフ・走行部品	アクスル/ホーシングASSY	①ブレーキシステム ②シャフト ③デフ
	ステアリングギヤボックス	①ピットマンアーム
	ステアリングラック&オピニオン	①タイロッド&エンド
	アクスルハウジング/ホーシングケース ディファレンシャルギア	
	ナックルASSY	①ハブ ②キャリパー ③ローター
	キャリパー	
	ドライブシャフト	
	ドライブシャフト/アクスルシャフト	
	ディスクローター	
	ハブ	
	ブレーキドラム	
	デフサポートメンバー	
	フロント4WDフリーハブ	
	センターメンバー	
	タイロッドASSY	①エンド ②シャフト
	センターロッド	
	ステアリングダンパー	
	トラクションポンプ	
	ブレーキマスターASSY	
	ブレーキマスターシリンダー	
	ブレーキマスターバック	
	ABSアクチュエーター	
	エアータンク	
	エアーマスター	

7. ASSY部品の定義

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
懸架部品	ストラットASSY	①ストラット
		②ナックル&ハブ
		③キャリパー
		④ローター
		⑤スプリング
	ストラット	①スプリング
	ショックアブソーバ/ダンパー	
	ストラットタワーバー	
	右フロントテンションロッドASSY	①ブラケット
左フロントテンションロッドASSY	①ブラケット	
フロントアクスルビームASSY		
リアアクスルビームASSY		
フロントスタビライザー		
懸架部品	リアスタビライザー	
	フロントスプリング	
	リアスプリング	
	スプリングセット	
	ロアアーム	①ボールジョイント
	サスペンションメンバー/クロスメンバー	
	エンジンメンバー	
	フロントエアサスペンション	①ストラット
		②ナックル&ハブ
		③キャリパー
		④ローター
	リアエアサスペンション	
	エアサスタंक	
エアサスコンプレッサー		
エアサスドライヤー		
エアサスセンサー		

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている場合もありますのでご注意ください。

7. ASSY部品の定義

部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品	部位	ASSY部品名	ASSYに含まれる部品
電装部品	エンジンコントロールコンピューター		電装部品	P/W集中スイッチ	
	P/Sコンピューター			ドアロックリレー	
	コンピューターその他			イグニッションスイッチ	
	オートドライブアクチュエーター			フロントウインドウワイパーモーター	
	スピードメーター			リアウインドウワイパーモーター	
	クーラーコンデンサー			ワイパーリンク	
	サブコンデンサー			ワイヤーハーネス	
	コンデンサーファン			タコグラフ	
	リキッドタンク/レシーバータンク			ホーン	
	クーラーコンプレッサー	①マグネットクラッチ		ラジオ	
	エバポレーター			ラジカセ	
	リアエバポレーター			CD/MD付ラジカセ	
	A/Cホース			CD/MDチェンジャー	①マガジン ②リモコン
	A/Cアンプ			TVチューナー	
	エアコンパネル/スイッチ			ナビ/マルチビジョン	
	ヒーターブロアーASSY			オーディオアンプ	
	ディマースイッチ			スピーカー	
	ライトスイッチ			アンテナ	
	ワイパースイッチ			時計	
	パワーシートスイッチ			空気清浄器	
ヒューズボックス		冷温蔵庫			
P/Wコントロールリレー					

※各団体ごとに定める個別のASSY定義については、上記ASSY定義を基に若干の付加が加わっている場合もありますのでご注意ください。

8. リユース部品の効率的な活用

8.1 新品部品との比較

～ドアパネル～

新品



新品部品は基本的に塗装無し
付属品も付いていない

リユース部品



リユース部品は塗装済み
付属品も付いている

8.1 新品部品との比較

～リヤゲートパネル～

新品



新品部品は基本的に塗装無し
付属品も付いていません

リユース部品



リヤゲートASSYは装備により
ガラス・ワイパー・スポイラー・
カメラ等の部品が付属します。

8.1 新品部品との比較

～エンジン～



低価格
テスト済み、走行距離を明示
保証がついているから安心

～リビルト部品～



価格はリユース部品より少し高いが品質は新品部品と同等レベルという認識が浸透するにつれ、リビルト部品の補修部品市場でのシェアが高まっている。

8.1 新品部品との比較

リユース部品の有効的な利用方法として、ASSY単位での利用が挙げられる。

高年式 ~5年	中年式 6~10年	低年式 11年~	部品名	コメント
◎	◎	◎	フロントバンパー	ASSYとしてホースメントがついており事故でホースメントまで衝撃があれば有効。その他装備としてソナー、フォグランプなどがついている商品もあり有効。
	◎	◎	ボンネットフード	エアダクト、モール付きもあり、同色であればボンネット裏側の塗装をしなくてもよい場合がある。
	◎	◎	ヘッドライト	HIDタイプには、コンピューター等が付帯するのでASSYでの交換の場合はお得。また、経年劣化に伴うレンズの色も近い物で合わせられる。
◎	◎	◎	ドア	基本的にガラス、レギュレーターその他付属部品がついており、また同色であれば裏面の塗装費用の削減につながる。
	◎	◎	フロントガラス リヤガラス	新品はかなり高額に対してリユースガラスはかなりお得。 リユース部品は純正である (メーカーのマークが入らない社外品を嫌がるお客様もいる)
◎	◎	◎	リヤゲート	ASSYとしてガラスは基本的に付いている。また、ガラスまで割れているのであればリユース部品は有効である
	◎	◎	テールランプ	年式の近いリユース部品があれば左右の劣化状態の色バランスが取れるため違和感がない。
	◎	◎	トランクリッド	スポイラー、モール、エンブレム、ロックASSY等が付いているリユース部品を手配できれば納期短縮になる

8.1 新品部品との比較

リユース部品の有効的な利用方法として、ASSY単位での利用が挙げられる。

高年式 ~5年	中年式 6~10年	低年式 11年~	部品名	コメント
◎	◎	◎	エンジン	ASSYとしてエキゾーストマニホールド、インテークマニホールドその他がついている。装備としてはウォーターポンプ、スロットルボディ、キャブ、インジェクター、タービン、ディーゼルエンジンについては噴射ポンプが付いているリユース部品が多い。載せ替え時間を短縮できる。 ※装備補機類は保証対象外
◎	◎	◎	ミッション	ASSYとしてATミッションにはトルクコンバーターが装着。
	◎	◎	ACコンプレッサー	クラッチ、プーリーも付帯している為、新品に対して安価。情報として走行距離の確認も可能。
	◎	◎	スピードメーター	故障によりメーター交換される場合、走行距離の近い商品を選ぶことにより以前のスピードメーターとの走行誤差を少なくする事が可能。
	◎	◎	セルモーター ダイナモ	新品に対して安価。情報として走行距離の確認も可能。
◎	◎	◎	ストラット	ASSYとしてコイルスプリング、ナックルハブ、ディスクローター、ブレーキキャリパー等がついている。事故により衝撃がひどい場合などに有効。 走行距離の近い商品を選ぶことにより、前後左右のバランスが取れる。
	◎	◎	燃料タンク	ASSYとして燃料ポンプまたは、燃料ゲージが付帯しているリユース部品が多い。 ※燃料ポンプは保証対象外

8.3 利用事例 ～フロント事故～

●事故の概要

◆車両

ホンダ フィット(平成14年式)



◆損傷部品

- ・フロントバンパー
- ・右ヘッドライト
- ・ボンネット
- ・クーラーコンデンサー

●確認POINT

◆価格メリット(新品との差)

新品と比べて45,900円の価格メリット

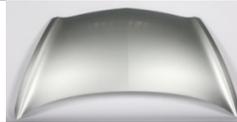
◆バンパー内ホースメントまで損傷していないか？



◆ASSYでの注文が有効

バンパーの付属部品「ソナー」、「フォグランプ」が装着されている場合がある。

◆納車のスピードアップ(ボンネット)



◆色が同じであれば有効

同色であれば裏面の塗装をしなくてもよい場合がある。
納車までのスピードアップにつながる。

●リユース部品の価格メリット

(価格参考例、工賃その他は別途)

部品名	新品部品	リユース部品	価格メリット	品質基準	補償内容
フロントバンパー	32,000円	19,200円	12,800円	検査済み	現品確認期間=1週間
右ヘッドライト及びバルブ	18,600円	11,000円	7,600円	検査済み	現品確認期間=1週間
右フロントフェンダー	15,000円	9,000円	6,000円	検査済み	現品確認期間=1週間
ボンネット	18,800円	11,300円	7,500円	検査済み	現品確認期間=1週間
クーラーコンデンサー	30,000円	18,000円	12,000円	検査済み	1ヶ月。但し、1,000Km以内
合計	114,400円	68,500円	45,900円		

8.3 利用事例 ～左側面事故～

●事故の概要

◆車輜

日産 マーチ(平成24年式)



◆損傷部品

- ・左フロントフェンダー
- ・左フロントドアパネル
- ・左リアドアパネル
- ・左フロントドアレギュレーター

●確認POINT

◆価格メリット(新品との差)

新品と比べて73,600円の価格メリット

◆内部まで損傷していないか？



◆ASSYでの注文が有効

ドア一体を交換するので作業時間も短縮でき急ぎの修理にはお勧め、同色であれば塗装の必要がない場合もある。

◆修理費が安い(ドアミラー)



◆色が同じであれば有効

経済性だけでなく、環境にも貢献できる。

●リユース部品の価格メリット

(価格参考例、工賃その他は別途)

部品名	新品部品	リユース部品	価格メリット	品質基準	補償内容
左フロントフェンダー	20,100円	12,600円	7,500円	検査済み	現品確認期間=1週間
左フロントドアパネル	36,200円	22,000円 (ASSY)	14,200円	検査済み	現品確認期間=1週間
左リアドアパネル	35,200円	23,000円 (ASSY)	12,200円	検査済み	現品確認期間=1週間
左フロントレギュレーター	28,700円	—	28,700円	検査済み	現品確認期間=1週間
左ドアミラー	27,000円	16,000円	11,000円	検査済み	現品確認期間=1週間
合計	147,200円	73,600円	73,600円		